



松浦ぐるめ

TAKE FREE



Nagasaki  
Matsuura  
gourmet  
guide  
book



※本誌掲載の情報、金額、消費税などのデータは2015年7月末のもので、発行後にデータが変更されることがございますので、ご了承くださいませ。お出かけの際には、電話などで最新のデータを確認されることをおすすめいたします。



ほら、  
海から山から  
おいしい気配。

海や山は、似ているように見えて、  
ちがう。

栄養を蓄えた自然が、  
おいしい食材を育み  
料理を育む。

宝の海と宝の山。  
それが松浦にはある。

つまり、旨いもんが、松浦にはある！

激旨、超旨、飛旨...

白鳥山

紹介店

- 百伝／あじ彩／みゆき／松浦シティホテル
- きらく／櫻梅閣／華／海風／百枝製菓舗
- 福井製菓店／白石製菓舗／岩元製菓舗
- 佐々屋菓子舗／道の駅 松浦 海のふるさと館
- つばき荘／海道／三軒屋／吉乃や／鷹島センター
- 鷹島モンゴル村／道の駅 鷹ら島

P7～P27 掲載順



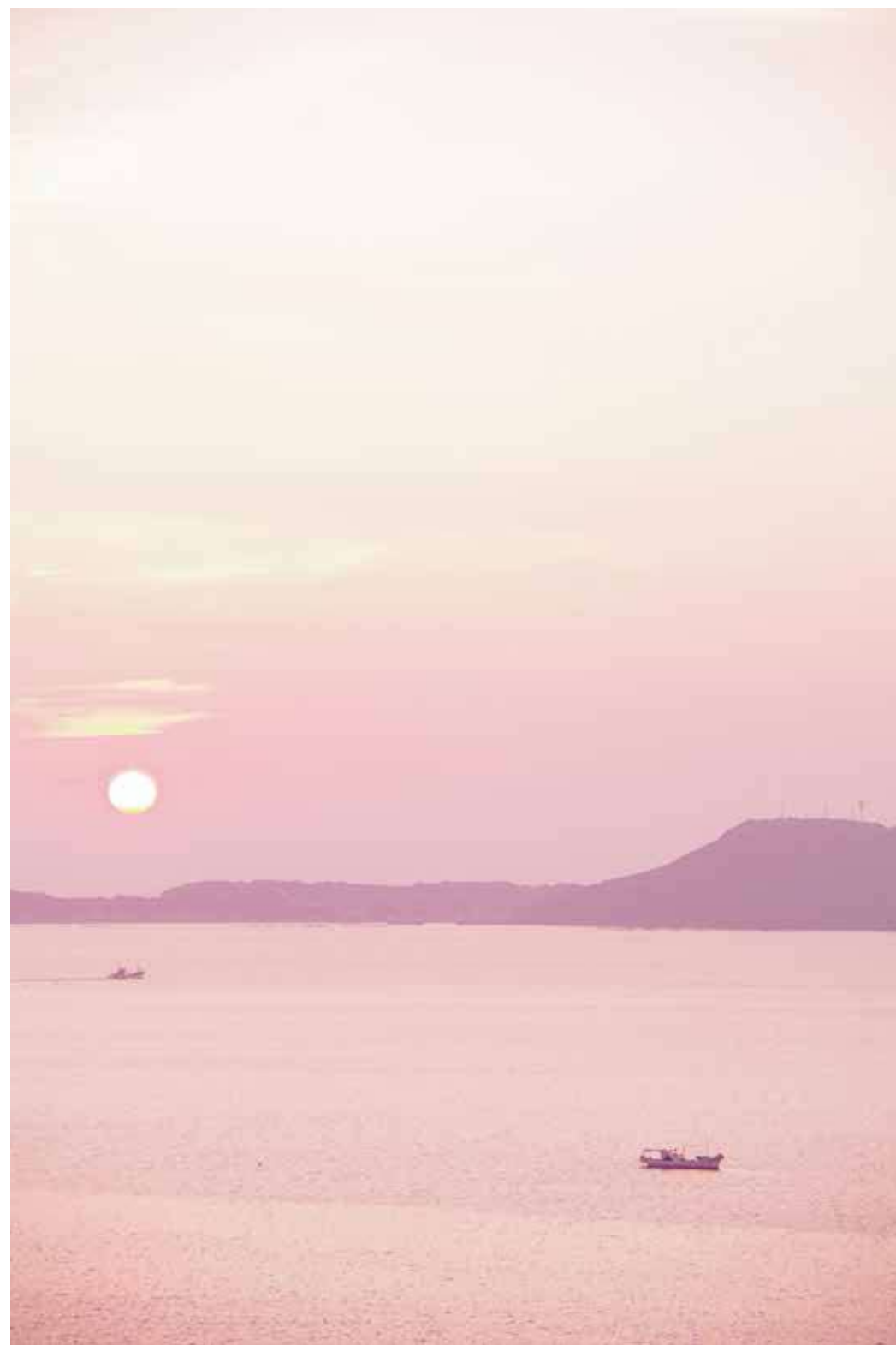
毎年8月15日に開催される夏の風物詩「精霊流しと納涼花火大会」。麦藁で作った約3mの精霊船を金紙や銀紙、灯籠などで飾り立て、家々の精霊および供え物を積み、花火とともに志佐川の下流に流されます。



2009年に開通し、鷹島と九州本土を結んだ「鷹島肥前大橋」。橋の上部に雲が重なり、まるで天国へと続く道のような様子。



福島にある「土谷(どや)棚田」は、「日本の棚田百選」にも認定。9月には「土谷棚田の火祭り」が行われ、幻想的な姿で魅せてくれます。



松浦市から望む海は「伊万里湾」。茜色に染まる夕暮れの海は、「おつかれさま」と、一日の労をねぎらっているようです。

まずは、眺めるじやぞう。

Landscap

伊万里湾 / 鷹島肥前大橋 / 土谷棚田の火祭り / 精霊流しと納涼花火大会





日本各地に残る「除福伝説」の一舞台である「不老三総合公園」。標高288mの山頂からは360度の展望が楽しめます。春に咲き誇るツツジが特に美しく、たくさん見物客で賑わいます。



建久2年(1191年)、源頼朝の命でこのちに下向した加藤左衛門重氏が、刈萱城を築いたと伝えられています。山頂の展望所から眺望が楽しめ、晴れた日には青島や鷹島、平戸島、生月島のほか、舌岐や対馬まで確認できることもあります。



澄みきった冷たい水が、約7mの落差で流れ落ちます。マイナスイオンに覆われた空気は森林浴にも最適です。

松浦にある国内有数の火力発電所(写真上)。写真下は「松浦水軍まつり」の様様。ほかにも「福島ふるさと祭り」などが開かれています。

